

平成 25 年度 第 1 回島原脳卒中地域連携研究会議事録

日時:平成 25 年 5 月 23 日(木) 18 時 30 分～20 時 00 分

場所:長崎県島原病院 別館研修ホール

参加者:院外 66 名 院内 14 名

県南保健所 2、愛野記念病院 3、池田病院 5、貴田病院 3、哲翁病院 3、松岡病院 5、
菜の花クリニック 3、公立新小浜病院 3、八尾病院 3、口之津病院 3、よこた医院 2、
池田循環器科内科 1、柴田長庚堂病院 6、坂本内科医院 2、夢織りの里 3、
老健おばま、ガイアの里 2、ろうけん長庚堂 3、フォンテ 3、デイケア菜の花 3、
柴田長庚堂病院通所リハビリテーション 3、NPO しまばら 2 泉川病院1

議事 司会:柴田長庚堂病院 柴田英輔、藤原康子

1. 開会挨拶 島原病院高次脳卒中センター長 徳永能治

- 本日は、本年度の第 1 回島原脳卒中地域連携研究会です。脳卒中地域連携研究会は連携パスの運用について、脳卒中患者がうまく運用されるように、法律で年に 3 回以上開催しなければならないと定められ、研究会の中味が具体的に記載・報告されることとなっています。研究会で色々な取り組みをしていますが、各連携施設の特徴がまだ充分には理解されていません。施設の特徴を含め紹介をして頂きたいと思っています。また、この研究会は色々なことにも取り組んでおり、2 冊目の症例集をお届けすることができたこと、今年度の活動計画についてお知らせする予定です。私からは今年の脳卒中患者の動向について数の経緯を中心にお話致します。活発な質問が出て、満足のいく会になるようにご協力下さい。

2. 島原病院における脳卒中患者に関する報告 (資料 1 参照)

島原病院高次脳卒中センター長 徳永能治

3. 自施設紹介 1 施設 1 分～2 分

県南保健所と NPO 法人しまばらは自己紹介。

【質疑応答】

公立新小浜病院より作業療法士の人数を 7 名に訂正された。

事前質問1. 「失語症の分類について教えてください」

島原病院リハビリテーション科前田「連携パスシート②を Ver1.1 に改訂し、記入方法については 2 月から発信している。以前は感覚性・運動性・全失語をチェックしてもらっていました。高次脳機能障害についても記入したいという意見もあり、特徴的な症状を記入できるような自由記載欄を設けています」

島原病院リハビリテーション科言語聴覚士 柿田より説明(資料3)

(質問)失語症にチェックしてウエルニッケ失語症・ブローカ失語症等を書く必要があるのか。

(回答)失語症の症状についての分類は色々ある。患者の症状を一番表している症状を自由記載して欲しい。

事前質問2. 「紹介元への逆紹介」について

(回答)紹介元を念頭におきつつ、患者の病態や患者・ご家族の希望に合わせて紹介させていただいている。本日、自施設の多くの情報提供を頂きましたので、患者・家族に施設の特徴を提示していきたい。

事前意見3.「18時30分までは診療時間であり、開始時刻を遅くできないか」

(回答)時間帯についてはアンケート結果を参考にして開催時刻を決定している。18時30分開始については良かった・まあまあ良かったが大多数である。中には19時開始希望の意見が少数あるが、終了時刻が遅くなり明日の勤務への影響も出てきます。

4. 今年度の活動計画について (資料4参照)

島原病院 地域医療支援センター推進員 吉田好見より説明

5. 島原脳卒中症例報告

島原病院リハビリテーション科 前田和崇

1) 島原脳卒中地域連携研究会の活動の一つである。

2) 作成経過 ラクナ梗塞編 平成24年10月作成

心原性脳塞栓症 アテローム性脳梗塞編 平成25年3月作成

28連携施設に4部郵送し、本日I部配布

くも膜下出血編 平成25年9月作成予定

3) 作成予定 平成26年2月 3冊まとめて製本化

4) 配布先 脳卒中連携施設(28施設)及び行政機関(県庁・市役所・保健所)に配布。

5) 症例集の目的

- ・脳卒中患者の支援に携わる医療・介護スタッフを対象。
- ・島原地区における脳卒中症例の経過をまとめ、脳卒中患者さんに係る地域のスタッフが疾患の治療、障害の克服、生活への復帰へ向け協業することに役立てる。

具体的には

- ・島原地域の脳卒中支援の現状を知ること。
- ・経過を振り返ることで得られた教訓を、今後の脳卒中予防・治療・療養に活かす。
- ・様々な症例の経過を読むことで脳卒中への理解を深める。
- ・類似した症例を探することで、今担当している症例の予後予測に役立てる。

6. 閉会挨拶 医療法人社団東洋会池田病院 高柳公司

今回の研究会は今までと違って、パスの勉強会ではなく、各施設の連携機関同士の顔合わせが必要と考えて企画しました。各施設の特徴をわかり、リハビリスタッフの充実度も見えて意義深い会になりました。連携がうまく行くものと考えます。これからも施設紹介を積極的に行って欲しいです。

平成25年度 第1回脳卒中地域連携研修会の評価

開催日：平成25年5月23日（木） 参加者：院外66名 院内14名 計80名

1. 企画内容について

- a. 内容については良かった70.9%、まあまあ良かった29.1%というアンケート結果だった。初めて自施設紹介を企画したが、各々の施設の概要や特色が聞けて参考になった、多くの方が発言でき有意義な内容だった。しかし、施設紹介は一覧があるので不要ではという意見もあった。配布資料として情報シートを作成したので、聞きやすかった。事前に参加施設には電話で連絡をしたが、発表内容に各施設で差が見られた。事前に文字数の制限や具体的例を示しておけば情報が得られ、報告できたのではないか。今後は職種別スタッフ人数等の一覧表が作成できれば、参考になるのではないか。質問がなく、情報交換の場とまで至らなかった。
- b. 事前質問事項で「連携パスの失語症について」、「研修会の開始時間」の回答のため、失語症の資料の準備や担当者（言語視聴覚士）が対応出来たため良かった。
- c. 脳卒中症例集の内容の紹介がパワーポイントでされ、好評だった。

2. 事前準備

1) 役割分担

各係の役割の業務内容が具体的に示されていないので、円滑に動けなかった。マイク係は1名としていたが、後方の席へ迅速に対応するためには2名必要。

2) 資料準備

- a. 当日、資料を収集し、通し番号をつけて準備できたことは良かった。
- b. 参加者の席順が連携施設名表と自施設紹介内容の資料の順番が異なっていたため、発表の際、資料を探してもらうことになった。今後は事前に順番の確認が必要。
- c. 当日配付予定の症例集等の準備を忘れて、あわててしまった。チェックリストがあれば、漏れを防げるのではないか。

3) 会場準備

- a. 当日、BLS研修会も開催されていたが、時間調整をしてもらい16:00頃より準備が出来スムーズだった。今後、他の研修の予定確認が必要。また、垂れ幕はカラーで作成してもらい、良かった。
- b. 司会者は最前列中央部に設けたほうが良かったという意見だった。また、当日参加者が数名あって椅子が不足した。今後、後方に予備の座席10脚準備が必要。
- b. タイムスケジュール
会の進行のスケジュールは作成していたが、当日までの準備のスケジュールを作成していなかったため、その場であわてて配付資料を準備することもあったため、今後は必要。
- c. アンケートボックスの口が狭いタイプは、取り出しにくかった。
- d. 文字がスクリーン上、枠外となったため、事前にパワーポイントの試写が必要だった。
また、ポインターの点検、準備が必要だった。

3. 進行

- a. 会の進行は2名司会者が担当され、開始前に打ち合わせが出来たため、スムーズだった。
- b. 自施設発表の順番が、席順と配布資料と異なった。
- c. 開始時間に2名の方から遠方で間に合わない、時間ぎりぎりであると遅らせてほしいとご意見があった。
アンケート結果では時間帯については96.4%の人は良かった、まあまあ良かったと評価していた。

4. その他

- a. 各施設からの参加は委員以外で3名程度とお願いして、院外66名、院内14名、計80名で適当だった。
- b. 開催時期についてアンケート結果では72.7%の人が良かったと回答、まあまあ良かったを含めると100%だった。但し、第1回と第2回の期間の空きが長いため、4か月に1回にしてほしいという意見もあった。

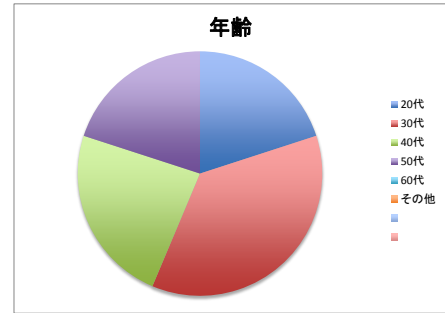
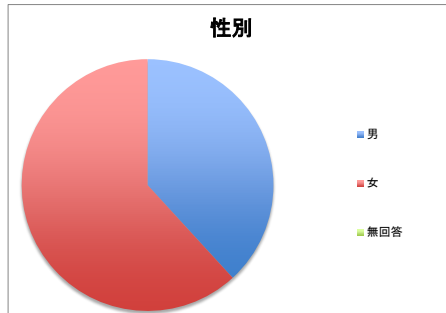
平成25年度 第1回 島原脳卒中地域連携研究会アンケートの集計

集約数	55	回収率約: 34.0%
回収率	83 %	
性別		
男	21	38.2% 男
女	34	61.8% 女
無回答	0	0.0% 無回答

年齢		
20代	11	20.0% 20代
30代	20	36.4% 30代
40代	13	23.6% 40代
50代	11	20.0% 50代
60代	0	0.0% 60代
その他	0	0.0% その他

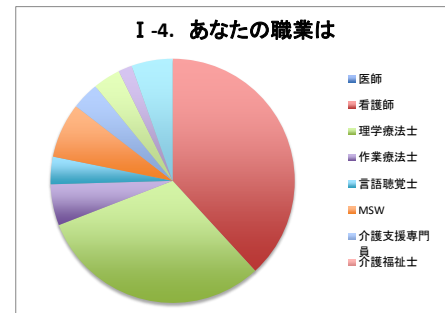
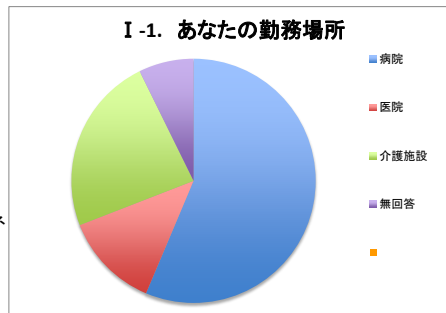
I-1. あなたの勤務場所

1	31	56.4%	病院
2	7	12.7%	医院
3	13	23.6%	介護施設
4	4	7.3%	無回答



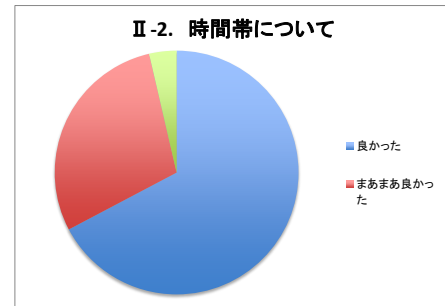
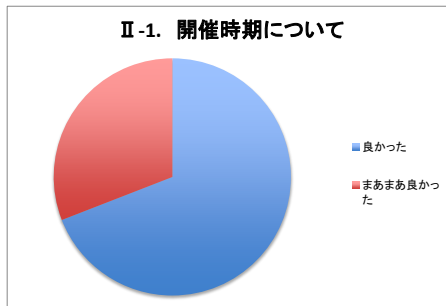
I-4. あなたの職業は

1	0	0.0%	医師
2	21	38.2%	看護師
3	17	30.9%	理学療法士
4	3	5.5%	作業療法士
5	2	3.6%	言語聴覚士
6	4	7.3%	MSW
7	2	3.6%	介護支援専門員
8	0	0.0%	介護福祉士
9	2	3.6%	事務
10	1	1.8%	看護師+ケアマネ
11	3	5.5%	無回答



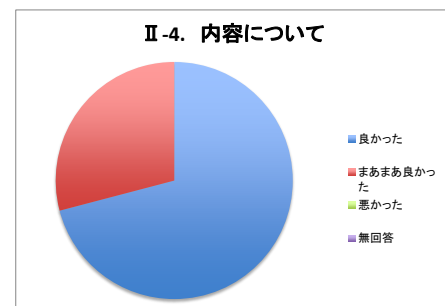
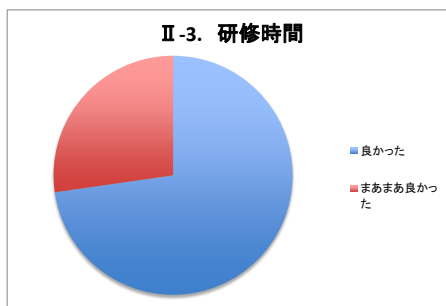
II-1. 開催時期について

1	38	69.1%	良かった
2	17	30.9%	まあまあ良かった
3	0	0.0%	悪かった
4	0	0.0%	無回答



II-2. 時間帯について

1	37	67.3%	良かった
2	16	29.1%	まあまあ良かった
3	2	3.6%	悪かった
4	0	0.0%	無回答



II-3. 研修時間

1	40	72.7%	良かった
2	15	27.3%	まあまあ良かった
3	0	0.0%	悪かった
4	0	0.0%	無回答

II-4. 内容について

1	39	70.9%	良かった
2	16	29.1%	まあまあ良かった
3	0	0.0%	悪かった
4	0	0.0%	無回答

II-5. 今後の研修を希望

II-6. 連携バスや研究について何かご意見やご質問

<記述回答・集計>

II 本日の研修についてお尋ねします。

1. 開催時期

良かった理由

まあまあ良かった理由

- ・第1回から第2回の間隔が半年あるので、4ヶ月に1回が良い

悪かった理由

2. 時間帯について

良かった理由

まあまあ良かった理由

悪かった理由

- ・勤務時間が18時迄で遠方である為、参加時間に間に合わない
- ・17時30分に仕事を終えて研修会に参加する為、その時間帯の車が多く到着するのがギリギリになる

3. 研修時間

良かった理由

まあまあ良かった理由

悪かった理由

4. 内容について

良かった理由

- ・他の施設の状況を知り、今後の支援の参考になった、連携を深めていきたい
- ・各施設の概要や特色を聞くことができ、大変良かった
- ・もう少し具体的な内容等を資料にしてもらえると良いのではないかと思う(資料不足)
- ・各施設、少しながら理解できた
- ・施設の紹介がありよかった

まあまあ良かった理由

あまり良くなかった理由

悪かった理由

5. 今後どのような研修を希望されますか。

- ・今回のように多くの方が発言できる研修会はとても良い
- ・お互いの意見交換がカンファレンス等を行える場になると、より理解しやすいと思う
- ・すべての職員に対して勉強会等が必要
- ・専門分野での意見交換

6. 連携パスや研究について何かご意見やご質問

- ・施設紹介は一覧があるので不要では
- ・各施設の事がわかり良かった
- ・大変と思いますが共々頑張っていきましょう